



高麗中学校だより

# 日和田

令和5年・2学期終業式号

文責：大里 治泰

学校教育目標 よく学び 心豊かに たくましく

ミラクル高麗中 奇跡を起こせ！

## 2学期を振り返る

再び感染症が勢いづいた9月、それを乗り越え頑張った新人戦、そして全員参加のミラクル体育祭、心に響いた合唱祭、伝統ある立志式、椎橋さんをお招きした地域ふれあい講話など大きな行事を並べただけでも大変充実した2学期でした。そして、ミラクルの勢いが止まらない各種コンクール、部活動、クラブチームでの活躍。英語検定やテストでの学カアップ。どれもこれも各自の努力なくして成果が出ないものばかり。素晴らしい2学期でした。



## ようこそ先輩！

本校卒業生の椎橋章夫様に「S u i c aペンギン空を飛ぶ！」～夢のICカードへの挑戦～という演題でご講演をいただきました。感想を掲載します。

- ・卒業生がS u i c a開発者であることを誇りに思いました。
  - ・開発に16年もかかり、諦めずに挑戦したのが凄いです。
  - ・タッチ&ゴー、ICをステンレスで強化するなどの工夫が素晴らしい。タッチの角度まで計算されているのが驚き。
  - ・「夢を持って！夢は必ず叶う」という言葉が心に響きました。
  - ・「進歩には挑戦が必要」という言葉がその通りだと思った。
  - ・好奇心を原動力に何事も頑張りたいと思いました。
  - ・「失敗は人を育てる」この言葉がとても印象に残りました。
  - ・「学ぶ覚悟、変わる覚悟、挑戦する覚悟」3つの覚悟を教えてくださいました。失敗を恐れずに頑張ろうと思います。
- ミラクル高麗中、夢を追いかけ椎橋先輩に続け！

## 勢いが止まらない、その3

全国間税会の税の標語入選、埼玉県歯・口の健康啓発標語コンクール入賞、埼玉県読書感想文コンクール入選、全国中学生人権作文コンテスト埼玉県大会優秀賞、U-15女子サッカー全国大会出場など全国、県レベルの活躍がありました。

今日で終わる2学期、ミラクルの勢いを止めることなく、令和6年の3学期に繋ぎたいものです。

賞をもらうことだけがミラクルではありません。ほんの僅かでも昨日の自分を今日の自分が越えればミラクルです。自分を伸ばすのは自分！

## 高麗の風景

### ・嬉嬉として

放課後何日かかけて金魚の水槽を掃除してくれた2年生。聞くと、指示されたのではなく、自分たちで水槽の汚れに気付いて掃除をすることにしたとのこと。寒さにもめげず、半袖になって水槽に手を入れゴシゴシと磨く。嬉嬉として楽しそうに掃除する様子に、気付き考え自ら仕事することの喜び、それによって皆から感謝される喜び、これこそ生きていて最高に幸せを感じる瞬間なのだと気付かされました。水槽の金魚も幸せそうです。

### ・小学4年生にさかのぼって

覚えているようで覚えていないのが漢字。パソコンやスマホ入力に慣れてしまった結果、漢字が正確に書けない、思い出せない。私も例外ではありません。「小4にさかのぼって漢字の練習をしています。」…面接練習でそう答えた3年生。利用するのは漢字ドリルやeライブラリ。短期間でその成果が確実に出てると嬉しそうに語っていました。

自分が理解しているレベルを知る。そして、必要があればそこに戻って学び直す。学び直すのは決して恥ずかしいことではありません。学び直す勇気を持ちましょう。ちなみにeライブラリは高校入試の過去問も用意されています。使わない手はないぞ！